（別紙）

長野県企業局四徳及び小渋第1発電所電力の売電等業務契約候補者選定基準及び配点

項目	評価事項	評価の観点	配点
Ⅰ　売電価格等	1　電力価値・環境価値、再卸売（上乗せ分）、再卸売手数料	■　長野県産水力としての価格や他の地域新電力との連携等の条件が企業局にとつて最も有利なものであるか。 **①小計 ― ②小合計 ― ③小合計 ＝ 合計（円、税抜）** ①卸売【別添１のP】 **｛卸売電力価値（円/kWh）※－下限価格（円/kWh）｝×卸売予定電力量（kWh）　＝　①小計（円、税抜）** ②再卸売手数料【別添１のQ】 **再卸売手数料（円/kWh）×再卸売予定電力量（kWh）　＝　②小計（円、税抜）** ③再卸売（上乗せ分）【別添１のR】 **｛再卸売電力価値（円/kWh）※－卸売電力価値（円/kWh）※｝×再卸売予定電力量（kWh）×1.1（係数）＝　③小計（円、税抜）** ※：卸売環境価値（円/kWh）、再卸売環境価値（円/kWh）を内書きすること ■　①卸売は、下限価格（非公表）以上の提案であるか。 ■　②再卸売手数料と③再卸売（上乗せ分）の合計額は、上限価格（非公表）以下の提案であるか。	30
Ⅱ　企画提案書提出者（小売電気事業者）の企業理念等	2　企画提案書提出者（小売電気事業者）の企業理念・経営状況等	■ 地域内経済循環や脱炭素推進に係る企業理念があるか。 ■ 財務諸表から、収益性、安全性があると評価できるか。 ■ 卸購入電力量を全量県内小売又は一部を連携小売電気事業者に適切に再卸売できる計画か。	10
Ⅲ　地域内経済循環に関する取組	3　地域内経済循環につながる地域との連携・協働等の取組実績と今回の卸電力購入を契機とした今後の取組	■ 地域内経済循環（地消地産）に資する取組があるか。 ■ 自治体等との連携、協働等の取組があるか。 ■ 今回の卸電力購入にあたって想定する小売先（需要家）と、それによって期待される効果 （注）県内における取組を評価する。	35
		■ 再卸売【別添１のR】を実施し、他の地域新電力等を支援する取組があるか。 ■ 再卸売先が県内本店の小売電気事業者であるか。	10
Ⅳ　脱炭素化推進に関する取組	4　脱炭素化推進の取組実績と今回の卸電力購入を契機とした今後の取組	■ 水力発電などの再生可能エネルギーの新規開発や利活用につながる取組があるか。 ■ 今回の卸電力購入を契機とした今後の取組と期待される効果 （注）県内における取組を評価する。	15
合　計			100